

画面分割ユニット

取扱説明書 工事説明付き

品番 **WJ-MS488**

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

もくじ

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
安全上のご注意	3
使用上のお願い	5
<hr/>	
各部の名前と働き	6
基本操作	8
カメラの映像を見る	
1画面表示で見るとき	10
多画面で見るとき	11
シーケンスで見るとき	12
拡大して見るとき	13
静止画で見るとき	14
録画内容を確認する	
VTRに録画した内容を確認するとき	15
拡大してみるとき	16
VTRに録画される映像について	18
アラーム発生時の動作	19
映像信号ロス時の動作	20
<hr/>	
各種機能の設定	
設定方法について ... 21	タイトルセットアップ
設定のしかた 21	メニュー 27
メインメニュー 22	タイトルメニュー
システムセットアップ 28
メニュー 23	タイトル表示位置の
VTRシュツリョク	設定 29
メニュー 24	日付と時刻の設定
ズームセットアップ 30
メニュー 25	時計表示位置の設定
シーケンスセットアップ 31
メニュー 26	CHセットアップ
	メニュー 32
<hr/>	
設置上のお願い	33
接続のしかた	34
テルック、システムカメラの接続について	34
インターホンの接続について	35
アラーム / リモート端子について	36
ラックへの取り付けかた	37
<hr/>	
故障と思われましたら	38
工場出荷時の設定に戻すときは	38
仕様	39
保証とアフターサービス	裏表紙



上手に使って上手に節電

はじめに

操作説明

機能説明

工事説明

仕様

このたびは、画面分割ユニットをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

商品概要

本機は、1台のモニター上に、8台のカメラ映像を4分割または9分割画面で表示する画面分割ユニットです。

本機の特長は以下のとおりです。

- カメラ映像の入力が遮断したときに、ブザーなどで知らせる機能を搭載しています。
- シーケンス機能を使えば、自動で画面を切り替えることができます。1画面、4分割画面、9分割画面を含めた自動切り替え、または4分割画面だけを自動切り替えできます。
- シーケンス表示のときは、入力信号のないチャンネルを飛ばして表示できます。(オートスキップ機能)
- モニター画面および録画される分割画面にタイトル(1画面8文字)を入れられます。このタイトルは内蔵のバックアップメモリーに記憶され、記憶された内容は電源を切っても保持されます。
- アラーム/リモート入力端子(D-SUB25ピン)にセンサーを接続すれば、センサーと連動して本機のブザーを鳴らすことができます。また、画面選択をリモートコントロールすることもできます。
- カメラの映像を分割画面で表示している場合、上段に表示される映像を設定メニューで1つ選んで拡大表示できます。
- 再生映像を表示しているとき、気になる場所を拡大して表示できます。
- カメラの映像を分割画面で表示しているとき、気になる映像を静止画で表示できます。

付属品をご確認ください

ラックマウント金具	1セット
ラック取付ねじ(M5×12)	4
取付ねじ(M3×10)	8
スイッチプロテクター	1
取扱説明書(本書)	1
保証書	1

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する  工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。 ●必ず販売店に依頼してください。	異物を入れない  水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。 禁止 ●ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。	分解しない、改造しない  火災や感電の原因となります。 分解禁止 ●修理や点検は、販売店にご連絡ください。
異常があるときは、すぐ使用をやめる  煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。 ●ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。	不安定な場所に置かない  落下などでけがの原因となります。 禁止	ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない  感電の原因となります。 ぬれ手禁止

安全上のご注意

必ずお守りください

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない (傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、 ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、 交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると発熱による火災の原因となります。

禁止

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

⚠ 注意

落とさない、強い衝撃を与えない



けがや火災の原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所に設置しない



火災や感電の原因となります。

禁止

通風孔をふさがない



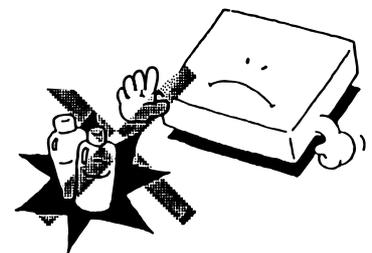
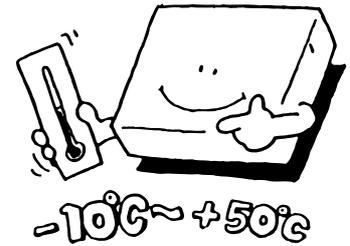
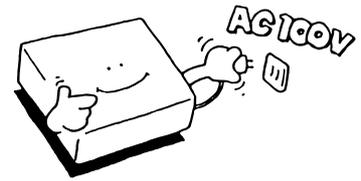
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

禁止

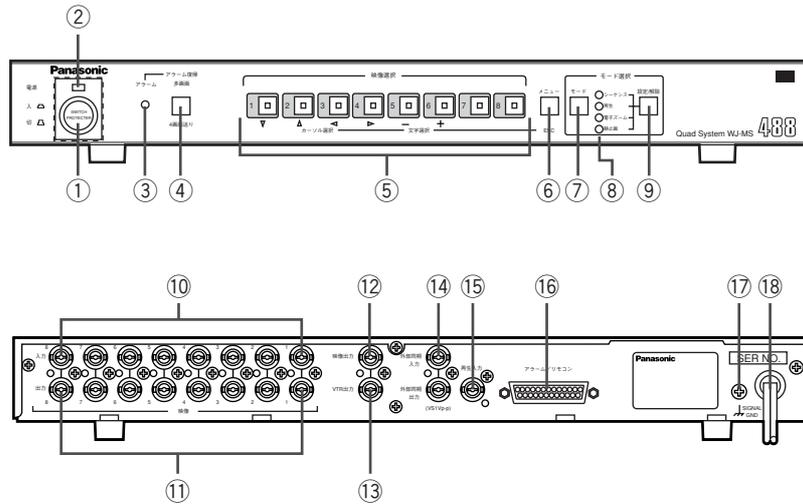
使用上のお願い

安全上のご注意と合わせて、以下のこともお守りください。

- 電源は、AC100 V (50/60 Hz) をご使用ください。
消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源を取らないでください。
- 使用温度範囲は、 $-10^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$ です。
この温度範囲以外での使用は、内部の部品に悪影響をあたえたり、誤動作の原因となることがあります。
- 内蔵バックアップ電池について
 - ・初めて使用するときは、48時間以上の連続通電を行い、電池を充電してください。充電が不十分ですと、停電保証時間（常温で72時間）が短くなります。
 - ・内蔵バックアップ電池には寿命があります。寿命を過ぎると電源を切った際に時刻設定の内容が保存されません。寿命は使用条件により変わりますが、約5年が交換の目安です。
- 内蔵EEPROMについて
メニューの設定内容などは本体内部のEEPROMに書き込まれて保存されます。
EEPROMの書き込み寿命は約10万回です。約10万回書き込みますと、画面に「ROM NG」と表示されます。
「ROM NG」と表示されたときはEEPROMの交換が必要です。EEPROMの交換を販売店にご依頼ください。
- お手入れは、電源を切り乾いた布でふいてください。汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤（中性）をやわらかい布に浸み込ませ、よくしぼり軽くふいてください。
ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使用しないでください。また、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。



各部の名前と働き

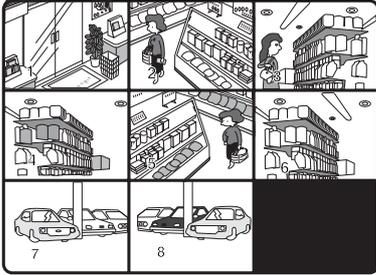


- ① 電源スイッチ [電源 入/切]
電源を入/切します。
- ② 電源表示LED
電源スイッチが「入」のとき、点灯します。
- ③ アラーム表示LED [アラーム]
アラームの発生状態をLEDの点滅/点灯で表示します。
点滅：アラーム信号が入力されました。
点灯：自動復帰 (⇒22ページ参照) しました。または、アラーム復帰信号が入力されました。
消灯：アラーム復帰ボタン④でアラームが解除されました。またはアラーム信号の入力はありません。
- ④ 多画面 / 4画面送り / アラーム復帰 [多画面 / 4画面送り / アラーム復帰]
 - 画面を4分割画面または9分割画面表示に切り替えます。
 - “VTRシュツリョク”メニューでこのボタンを押したときに表示する分割画面を設定できます。(“VTRシュツリョク”メニュー⇒24ページ参照)
 - 4分割画面を表示しているときにこのボタンを押すと、別のページの4画面を表示します。
 - アラーム信号が入力された後に押すと、アラーム動作 (アラーム表示LED③点滅、画面上への「アラーム」表示、ブザー音) を停止し、アラーム信号入力前の状態に復帰します。(⇒19ページ参照)
 - カメラ映像が遮断したときに押すと映像信号ロス時の動作を解除し、映像遮断前の状態に復帰します。(⇒20ページ参照)
- ⑤ 映像選択/カーソル移動 / 文字選択ボタン
[映像選択1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8 / カーソル移動 ▽, △, ◀, ▶ / 文字選択一, +]
このボタンを押すと、選択した映像をモニターに1画面で表示します。映像選択1~8ボタンはそれぞれ、後面の映像入力端子1~8に対応しています。
ズームモード中の動作については13ページを、設定時の動作については21ページを参照してください。

- ⑥ **メニュー / ESCボタン [メニュー / ESC]**
設定メニューを表示するボタンです。約2秒押し続けると、設定メニューの“メイン”メニューを表示します。(⇒21ページ参照)
- ⑦ **モードボタン [モード]**
動作モード (シーケンス, 再生, 電子ズーム, 静止画) を選択するボタンです。(⇒9ページ)
- ⑧ **モード選択LED [シーケンス / 再生 / 電子ズーム / 静止画]**
設定または解除できるモードを点灯で表示します。
注意：現在動作しているモードと点灯表示は一致しているとは限りません。動作モードを確認したいときは、“システムセットアップ” および “ズームセットアップ” メニューで表示に関する設定を“ON” にしてください。
- ⑨ **設定 / 解除ボタン [設定 / 解除]**
動作モードを設定または解除するボタンです。
- ⑩ **映像入力端子 [映像入力 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8] (BNCコネクター)**
カメラからの映像信号を入力します。
カラーおよび白黒カメラを接続できます。また、混在して接続することもできます。
ただし、VTRの再生映像信号のように、非常に不安定な映像信号を入力すると、映像が乱れることがあります。
- ⑪ **映像 (ループスルー) 出力端子 [映像出力 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8] (BNCコネクター, ループスルー)**
カメラ入力端子⑩に入力した映像信号を出力します。(75Ω自動終端開放付、ループスルー出力)
- ⑫ **映像出力端子 [映像出力] (BNCコネクター)**
モニターの映像入力端子と接続します。
多画面 / 4画面送り ④または映像選択ボタン⑤で選択した映像の信号を出力します。
- ⑬ **VTR用出力端子 [VTR出力] (BNCコネクター)**
VTRと接続します。VTRの映像入力端子と接続することにより、4分割画面または9分割画面映像をVTRに録画できます。ただし、再生モード (⇒15ページ) のときは黒画が出力されます (4分割画面または9分割画面映像は録画できません)。
- ⑭ **外部同期入力 / 出力端子 [外部同期入力 / 外部同期出力(VS1Vp-p)] (BNCコネクター)**
本機に外部同期をかけるとき、外部同期信号 (VS 1 V[p-p]) を入力します。(75Ω自動終端開放付、ループスルー出力)
外部同期は4分割画面, 9分割画面, 再生映像を表示しているときにかかります (1画面表示の場合、外部同期信号を入力しても外部同期はかかりません。)
- ⑮ **再生入力端子 [VTR出力] (BNCコネクター)**
VTRからの映像信号を入力する端子です。VTRの映像を見るときは再生モードにしてください。
- ⑯ **アラーム/リモート端子 [アラーム/リモート] (D-SUB25ピン)**
本機へのアラーム信号の入力や本機を外部からリモートコントロールするときに使用します。(⇒36ページ)
- ⑰ **アース端子 [SIGNAL GND]**
- ⑱ **電源コード**
AC100 V、50/60 Hzの電源に接続します。

基本操作

次の手順で操作してください。カメラの映像をモニターに表示できます。
工場出荷時は9分割画面が表示されます。



カメラの映像

1



カメラの電源スイッチを「入」にしてから、本機とモニターの電源スイッチを押し電源を「入」(電源LED点灯) にします。

2

モニターに映像が表示されます。
表示される映像は設定内容によって異なります。

3



操作を終了するときは電源スイッチを押し、電源を「切」(電源LED消灯) にします。

メモ

- 電源スイッチ「入」にしたとき、最初に表示される映像は“システムセットアップ”メニューで変更できます。(⇒23ページ参照)
- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

画面に表示される内容について

下図に示す情報が画面に表示されます。



メモ

- 再生、ズーム、静止画モードで動作しているとき、動作モードを画面に表示します。動作モードはズームセットアップメニュー、システムセットアップメニューで表示をON/OFFできます。
- 動作モードは日付、時刻の横に表示されます。
- カメラタイトル、日付・時刻の表示/非表示および表示位置は“タイトルセットアップ”メニューで変更できます(⇒27ページ参照)。

モードの設定と解除

次に示すモードでカメラ映像の確認や、VTRの再生映像を確認できます。

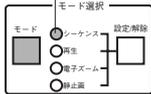
- シーケンス : “シーケンスセットアップ”メニューで設定した順番と切り替え時間に従って画面が自動的に切り替わります。(⇒12ページ参照)
- 再生 (サイセイ) : VTRなどの機器を再生入力端子に接続している場合、再生映像を画面に表示し、確認できます。(⇒15ページ参照)
- 電子ズーム (ズーム) : カメラの映像または再生映像を拡大して確認できます。(⇒13, 16ページ参照)
- 静止画 (セイシモード) : 画面を4分割または9分割表示をしているときに映像選択スイッチ (1 [] ~ 8 []) を押すと、選択した映像が静止画になります。(⇒14ページ参照)
- 注：VTRの再生映像は静止画にできません。

モードの設定や解除は次の手順で操作してください。

注：次に示す操作は基本的な操作方法です。使用するモードによっては若干操作方法が異なります。各モードの操作方法も合わせてお読みください。

設定／解除のしかた

シーケンスの設定/解除を例に説明します。

- 1 点灯  現在選択されているモードをLEDが点灯で示します。
- モード ボタンを押して設定または解除したいモードを選択します。
-
- 2  設定/解除 ボタンを押します。設定のときはシーケンスでの動作を開始します。シーケンス動作時に押すと解除になります。

注：モード選択LEDは常に1つ点灯しています。現在動作しているモードを表すためのLEDではありません。

カメラの映像を見る

1画面表示で見るとき

接続しているカメラの映像を選択し、画面全体に表示します。



カメラの映像

1



電源スイッチを押し、電源を「入（電源LED点灯）」にします。

2



見たいカメラ番号の[映像選択

1]ボタンを押します。押した番号のカメラ映像が表示されます。

3



操作を終了するときは電源スイッチを押し、電源を「切（LED消灯）」にします。

メモ

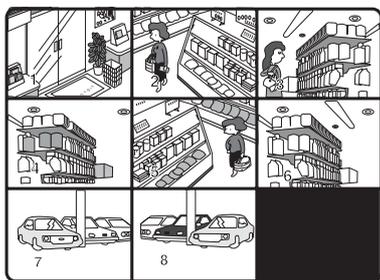
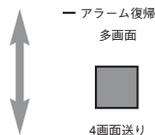
再生、静止モードに設定しているときはモードを解除してください。モードを解除しないと1画面表示できません。

多画面で見るとき

接続しているカメラの映像を多画面(4分割または9分割画面)で表示します。



4画面表示



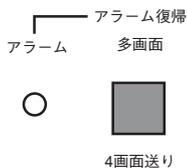
9画面表示

1



電源スイッチを押し、電源を「入」(電源LED点灯)にします。

2



ボタンを押します。
4分割画面, または9分割画面が表示されます。

3



操作を終了するときは電源スイッチを押し、電源を「切」(LED消灯)にします。

メモ

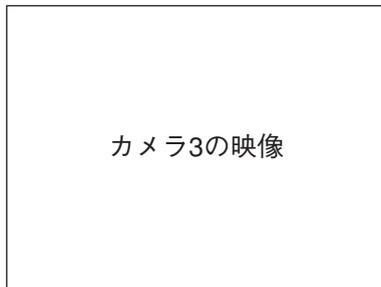
- 再生モードに設定しているときは動作モードを解除してください。モードを解除しないと多画面表示はできません。
- 9分割画面は、コマ落としの映像になります。映像の更新間隔は、約0.2秒です。
- 9分割画面表示時に画面が揺れることがあります(故障ではありません)。
- 多画面ボタンを押す度に“VTRシュツリョク”メニューでONにした画面(4ガA, B, 9分割画面)に切り替わります。(⇒24ページ参照)
- 映像を表示する位置をは設定メニューで任意に設定できます。32ページ参照
- 工場出荷時、9分割画面の9番目は黒映像に設定されていますが“CHセットアップ”メニューで任意の映像を表示することもできます。(⇒32ページ参照)
- 画面を仕切っている線(分割線)の色は白色, 黒色, 灰色から選択できます。(⇒23ページ参照)

カメラの映像を見る

シーケンスで見るとき

接続しているカメラの映像を自動的に切り替えて表示します。

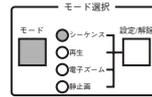
[1画面シーケンスの動作例]



[4画面シーケンスの動作例]

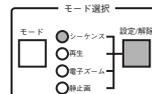


1



モード
 ボタンを押してシーケンス
を選択します。(シーケンス
LED点灯)

2



設定解除
 ボタンを押します。
シーケンス動作を開始します。

メモ

- シーケンスで映像を切り替える順番や切り替え時間は“シーケンスセットアップ”メニューで設定します。(⇒26ページ参照)
- 1画面表示のときにシーケンス操作をすると“シーケンスセットアップ”メニューの“1ガSEQ”の設定内容に従って映像を切り替えます。
4分割画面のときにシーケンス操作をすると“4ガSEQ”の設定内容に従って、映像を切り替えます。
- 9分割画面表示のとき、または再生モードのときに上記の操作を行っても、シーケンスはできません。1画面または4分割画面表示にしてから、操作してください。再生モードのときは再生モードを解除してください。
- シーケンスモード中に他のモードに切り替えることはできません(ただし、再生モードは除く)。シーケンスモードを解除してから他のモードを選択してください。また、シーケンスモードと他のモードを組み合わせることはできません。
- シーケンスモードを解除するときはモード選択ボタンを押し、シーケンスLEDを点灯させてから ボタンを押してください。
- シーケンス動作中に [映像選択] ボタンまたは [多画面] ボタンを押すと、1画面表示、または分割画面表示に切り替えることができます。

拡大して見るとき

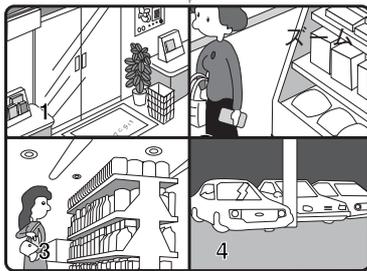
接続しているカメラの映像を拡大して表示します。この機能は4分割または9分割画面表示をしているときにだけ使用できます。



通常の映像

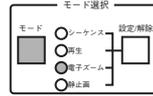


「+」マークを表示させた状態



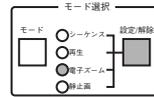
拡大した映像

1



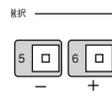
モード
□ ボタンを押して電子ズームを選択します。(電子ズームLED点灯)

2



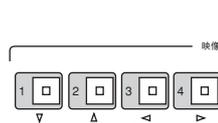
設定/解除
□ ボタンを押します。
画面に「ズーム」と表示されます。
“ズームセットアップ”メニューのズームCHの項目で設定した位置に「+」マークが表示されます。

3



5 □ : 縮小
6 □ : 拡大

4



1 □ ~ 4 □ ボタンを押すと、拡大したまま映像を移動できます。

5

4秒以上操作をしないと、自動的にズームモードが解除され、「+」マーク表示が消えます。

メモ

- “4ガAズームCH”、“4ガBズームCH”、“9ガズームCH” で設定した位置を拡大できます。(⇒25ページ参照)

- 拡大したままズームモードを解除すると、常に拡大した映像が表示されます。

電源を入れ直しても拡大した映像が表示されます。元の大きさを表示したいときは  ボタンで元の大きさに戻してからズームモードを解除してください。

- “ズームヒョウジ” の設定(⇒25ページ参照)をOFFにすると、「ズーム」の文字は表示されません。
- “ズーム” 表示はズームモードまたは拡大された映像があるときに表示されます。
- 「+」マークが表示されているときだけ、拡大/縮小、拡大位置の移動ができます。
- 4分割画面のときは2倍、9分割画面のときは1.5倍 / 3倍まで映像を拡大できます。
- 電子ズームモード時に静止画モードを選んで映像を静止画にできます。(⇒14ページ参照)
- 電子ズームモード時にシーケンスモードまたは再生モードにすると、電子ズームモードは解除されます。
- ズームモードを解除するときはモード選択ボタンを押し、ズームLEDを点灯させてから  ボタンを押してください。
- 1画面表示のときは拡大/縮小できません。また、元の大きさより縮小することはできません。

カメラの映像を見る

静止画で見るとき

カメラの映像を静止画にして表示します。

この機能は4分割または9分割画面表示のときにだけ使用できます。



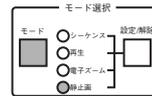
通常の映像



静止させた映像

「STILL」とタイトルが交互に点滅表示

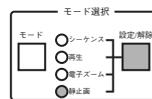
1



モード

ボタンを押して静止画を選択します（静止画LED点灯）。

2



設定解除

ボタンを押します。画面上に「セイシモード」と表示されます。

3



~ ボタンを押します。押した番号のカメラ映像が静止画になります。画面上に「STILL」の文字が点滅表示されます。

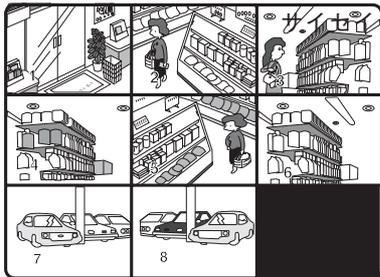
メモ

- “STILLモードヒヨウジ” の設定(⇒23ページ参照)が “OFF” の場合は、「セイシモード」の文字は表示されません。
- “STILLヒヨウジ” の設定(⇒27ページ参照)が “OFF” の場合は、「STILL」の文字は表示されません。
- 画面上に表示されていないカメラに対する映像選択ボタンを押しても、静止画にはなりません。
- 静止画中にズームモードで映像を拡大すると、動画に戻ります。拡大してから再度静止画にしてください。
- 静止画モード時にシーケンスまたは再生モードにすると、静止画モードは解除され、シーケンスまたは再生モードに切り替わります。
- 1画面表示のときは、静止画にできません。
- 静止画モードを解除するときはモード選択ボタンを押し、静止画LEDを点灯させてから ボタンを押してください。

録画内容を確認する

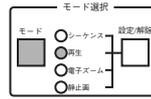
VTRに録画した内容を確認するとき

VTRに録画した内容を確認するときは次の手順で操作してください。



再生映像

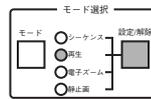
1



モード

ボタンを押して再生を選択します。(再生LED点灯)

2



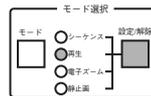
設定解除

ボタンを押します。画面上に「サイセイ」と表示されます。

3

VTRに確認したいテープをセットし、VTRの再生ボタンを押します。
モニターに再生映像が表示されます。

4



確認が終わったら、再度再生

モードを選択し、 ボタンを押して、再生モードを解除してください。

メモ

- “サイセイヒョウジ” の設定(⇒23ページ参照)が “OFF” の場合は、「サイセイ」の文字は表示されません。
- VTR出力端子にVTRを接続し録画する場合、録画する映像を “VTRシュツリョク” メニュー(⇒24ページ参照)で設定できます。この場合、録画される映像はシーケンスモードのときと、1画面・分割画面表示のときでは録画される映像が異なります。(⇒18ページ参照)
- 再生モード時に電子ズームモードを選んで再生映像を2倍に拡大できます。(⇒16ページ参照)
- VTRの再生映像を静止画またはシーケンスモードにすることはできません。
- 再生モードを解除するまでカメラの映像は確認できません。
- 再生モードを解除するときはモード選択ボタンを押し、

再生LEDを点灯させてから ボタンを押してください。

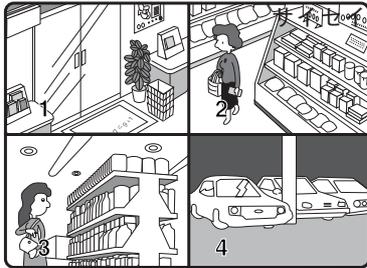
録画内容を確認する

拡大して見るとき

VTRの映像を2倍に拡大して表示します。“1ガ2バイ”の設定方法（⇒25ページ参照）によって操作が異なります。

1ガ2バイの設定項目がプリセットの場合

映像選択ボタンを押すだけで、あらかじめ設定されている位置を拡大できます。4分割画面を録画した映像に対して有効です。

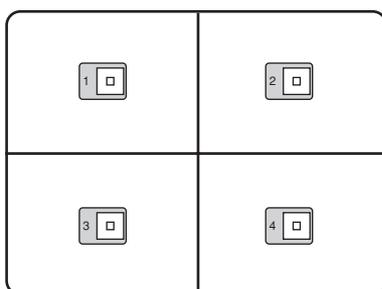


通常の映像

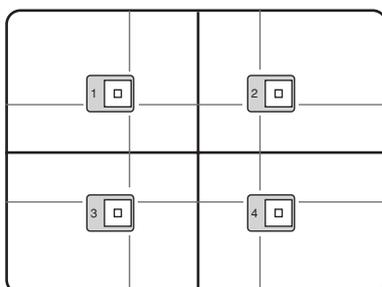
↓
2 を押した場合



拡大した映像

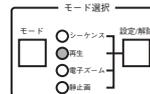


映像選択ボタンで拡大できるエリア
(4分割画面の場合)



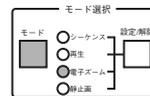
映像選択ボタンで拡大できるエリア
(9分割画面の場合)

1



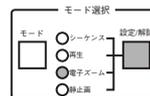
再生モードにします。

2



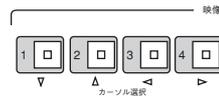
モード
 ボタンを押して電子ズームを選択します（電子ズームLED点灯）。

3



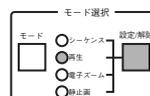
設定/解除
 ボタンを押します。画面に「ズーム」と表示されます。

4



拡大したい位置に対する映像選択ボタンを押します。映像が拡大されます。

5



元の大きさに戻すときは電子ズームLEDを点灯させ、 ボタン押し、電子ズームモードを解除します。

メモ

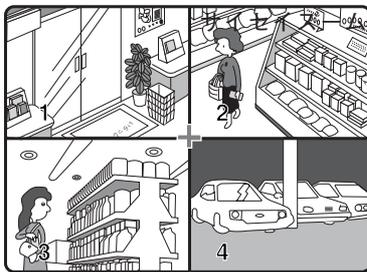
画面に他のチャンネルの映像や分割線や黒い線が表示されることがありますが異常ではありません。

1ガ2バイの設定項目がヘンコウの場合

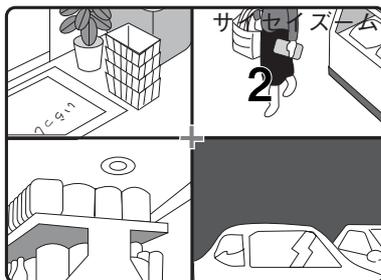
拡大したい位置を選んで拡大できます。



通常の映像



「+」マークを表示させた状態

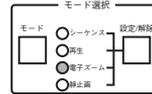


拡大した映像



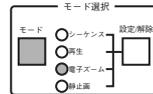
拡大した映像（9分割画面を録画した映像の場合）

1



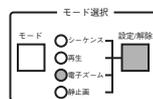
再生モードにします。

2



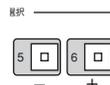
モード
□ ボタンを押して電子ズームを選択します（電子ズームLED点灯）。

3



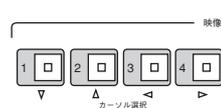
設定解除
□ ボタンを押します。
画面上に「+」マークが表示されます。また、画面に「ズーム」と表示されます。

5



6 □ + : 拡大
5 □ - : 縮小

6



1 □ ~ 4 □ ボタンを押すと、拡大したまま映像を移動できます。

メモ

- 画面上に表示される「+」マークは約4秒間操作しないと消えます。
- 拡大した後に  を押すと元の大きさに戻ります。
- 分割線も拡大されます。
- 画面に他のチャンネルの映像や分割線や黒い線が表示されることがありますが異常ではありません。

録画内容を確認する

VTRに録画される映像について

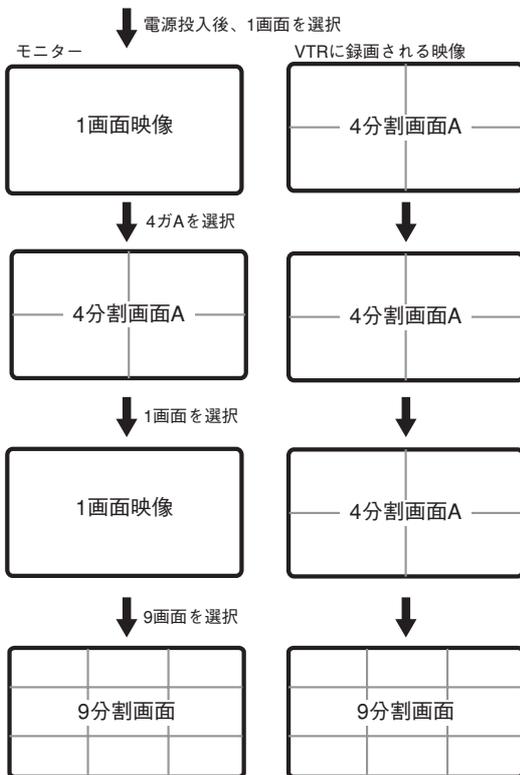
VTR出力端子にVTRを接続して映像を録画する場合、分割画面および1画面表示の場合と、1画シーケンス表示（分割画面を複数表示するように“シーケンスセットアップ”メニューで設定した場合のみ）の場合とでは録画される映像が次のように異なります。

1画面または分割画面表示のとき

- 複数の項目を“ON”にした場合、モニターに表示している映像が録画されます。モニターに表示される映像と録画される映像の関係は下図を参照してください。

- “VTRシュツリョク”メニューの設定例

4ガ A ON
4ガ B OFF
9ブンカツ ON



シーケンス表示のとき

- “シーケンスセットアップ”メニューで分割画面を複数表示するように設定すると、下図のように画面が切り替わるごとに設定した分割画面の映像が交互に録画されます。

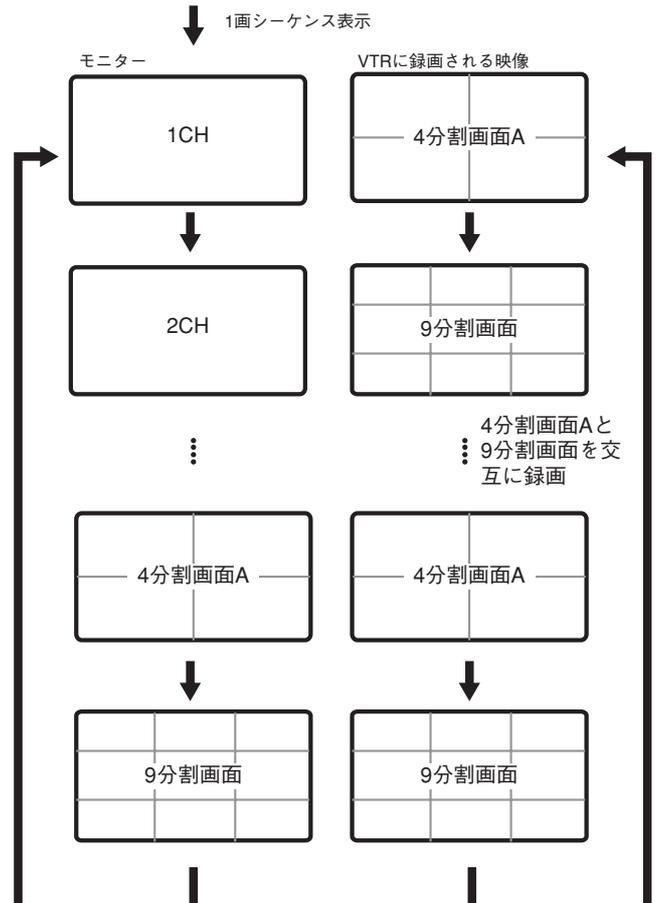
注：1画シーケンスの設定に4ガA、4ガB、9ガの中から複数選択すると、VTR出力端子の切り替え間隔が切り替え時間通りに切り替えられなかったり、順番を飛び越したりすることがあります。

- “VTRシュツリョク”メニューの設定

4ガ A ON
4ガ B ON
9ブンカツ ON

- “シーケンスセットアップ”メニューの設定

1ガSEQ
1：1CH 2SEQ
2：2CH 2SEQ
3：3CH 2SEQ
4：4CH 2SEQ
5：4ガA 2SEQ
6：9ガ 2SEQ



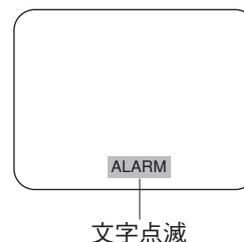
注意

後面のVTR出力に接続したVTRに1画面の映像をVTRに録画することはできません。

アラーム発生時の動作

本機後面のアラーム/リモート端子にアラーム信号が入力されるとアラーム表示LEDが点滅し、次のような動作をします。動作のしかたは設定のしかたによって異なります。

- ① 設定した時間、ブザー音が鳴ります。
“アラームブザー ON” (⇒22ページ参照)
- ② 設定した時間、アラーム/リモート端子の11番ピンからアラーム信号を出力します。
“アラームシュツリョク” (⇒22ページ参照)
- ③ アラームが発生したチャンネルの画面に文字「ALARM」を点滅表示します。
タイトルが表示されているときは、タイトルと「ALARM」を交互に点滅表示します。
“ALARMヒョウジ ON” (⇒27ページ参照)



アラーム動作中に  ボタンを押すと、アラーム動作を強制的に停止し、アラーム発生前の状態に戻ります。

メモ

- アラームを解除するときは  ボタンを押してください。アラーム発生前の状態に戻ります。ただし、再生モード中にアラーム入力/解除を行うと再生モードは解除され、再生モードに入る前の状態に戻ります。また、静止画中のときは静止画が動画に戻りますので、再度静止画にしたい映像を選択し直してください。
- 設定画面で“アラームジドウフッキ”を設定すれば、 ボタン押さなくても設定時間が経過すると自動的にアラームを解除できます。
- アラームが複数個所で発生した場合、最新のアラームが発生したチャンネルの映像が画面に表示されます。
- “アラームジドウフッキ OFF” (⇒22ページ参照) の場合、 ボタンを押すか、後面のアラーム/リモート端子にアラーム復帰信号を入力するまで、アラーム発生時の動作が続きます。

注意

アラームが入力されると、モニターの映像はアラームが発生した画面に切り替わりますが、VTR出力端子から出力される映像は切り替わりません。(例えば、4画A録画時に4画Bにアラームが入力されても、VTR出力端子からは4画Aの映像が出力され続けます。逆の場合も同様です。)

映像信号ロス時の動作

何らかの理由で、カメラからの映像信号が途切れた場合、設定により以下のような動作をします。

- ① 1画面表示のときはVTR出力端子に出力されている映像に切り替わり、映像信号の途切れたチャンネルが黒画面になります。

黒画面には「CH* LOSS」*という文字が点滅表示されます。

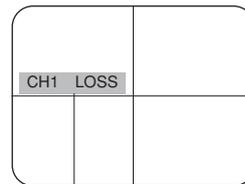
タイトルが表示されているときは、タイトルと「CH* LOSS」を交互に点滅表示します。

“ビデオロス ON” (⇒23ページ参照)

「CH LOSS」の*は、映像入力端子（本機後面）の番号です。

- ② 設定した時間、ブザー音が鳴ります。

“アラームブザー 1SEC~5MIN, EXT” (⇒22ページ参照)



文字点滅

映像信号の入力が回復するか、または  ボタンを押すことにより、「CH* LOSS」表示が消えると共にブザー音が停止します。

メモ

- カメラが接続されていても“CHセットアップ”メニューに設定していない場合、「CH* LOSS」は表示されません。
- 映像信号が途切れた瞬間、画面が一瞬白くなることがあります。

各種機能の設定

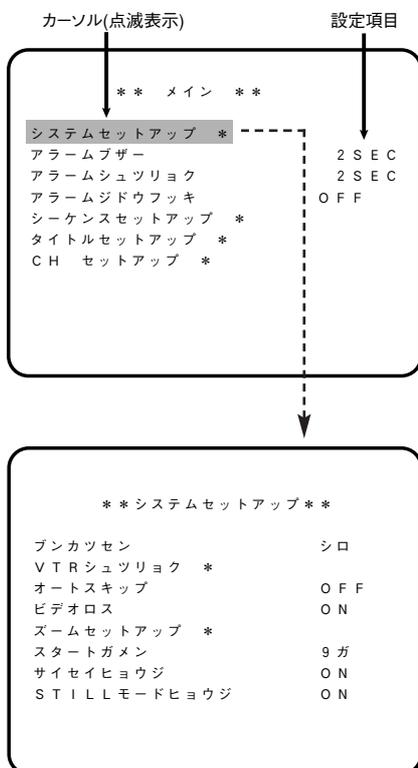
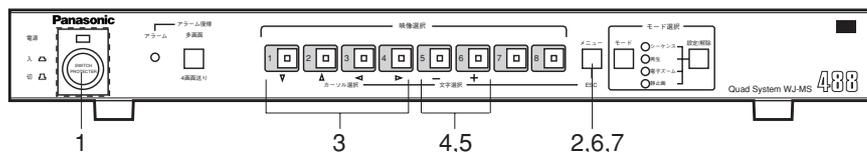
設定方法について

設定メニューについて

本機は設定メニューで各種機能を設定します。

説明中、各メニューの値は、工場出荷時の設定を表しています。

設定のしかた



1. 電源スイッチを「入」にします。

2.  ボタンを約2秒間押します。
メインメニューが表示されます。

3. 設定する項目は、, , ,  ボタンを押してカーソル（点滅表示）を移動し選択します。

 : 下方向へカーソルが移動

 : 上方向へカーソルが移動

 : 左方向へカーソルが移動

 : 右方向へカーソルが移動

4. 選択した設定項目の内容を変更するときは、,  ボタンを押します。

 : 逆方向へ切り替え
(3SEC→2SEC, ON→OFF, OFF→ON)

 : 順方向へ切り替え
(3SEC→4SEC, ON→OFF, OFF→ON)

5. *印のついている設定項目にカーソルを合わせて、,  ボタンを押すと、約1秒後に選択した項目の設定メニューが表示されます。

例えば、“システムセットアップ”にカーソルを合わせて,  ボタンを押すと、約1秒後に“システムセットアップ”メニューが表示されます。

6. システムセットアップメニューなどからメインメニューに戻るとき

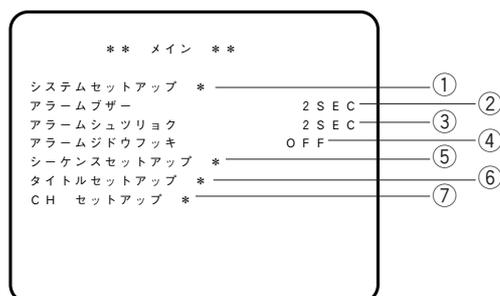
は  ボタンを押します。

7. 設定を終了するときは、 ボタンを押します。

通常の表示(カメラ映像)に戻り、設定した内容の動作を開始します。

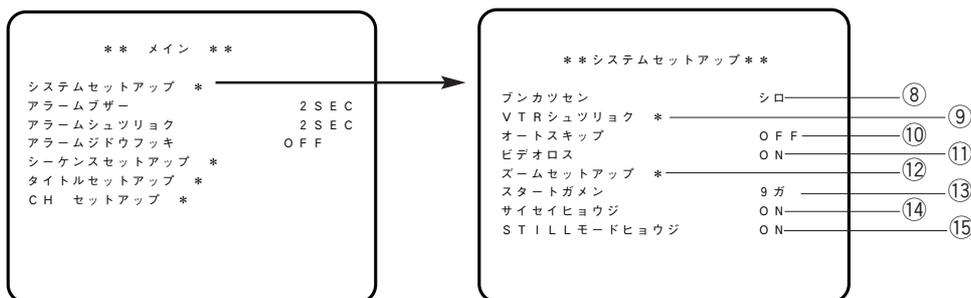
各種機能の設定

メインメニュー



- ① “システムセットアップ”メニューを表示します。
(⇒23ページ参照)
- ② アラーム信号入力時とビデオロス検出時にブザーを鳴らす時間を設定します。
 1. “アラームブザー”の設定項目にカーソルを合わせます。
 2. ,  ボタンを押し、ブザーの鳴る時間を設定します。
ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
1～30SEC : 1秒から30秒の間でブザーを鳴らす時間を選択します
1～5MIN : 1分から5分の間でブザーを鳴らす時間を選択します
EXT : アラームを外部接続機器で解除するまで、ブザーを鳴らします
OFF : ブザーを鳴らしません
- ③ アラーム信号入力時、アラーム/リモート端子の11番ピンからアラーム信号を出力する時間を設定します。
 1. “アラームシュツリョク”の設定項目にカーソルを合わせます。
 2. ,  ボタンを押し、アラーム信号の出力時間を設定します。
ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
1～30SEC : 1秒から30秒の間で信号を出力する時間を選択します
1～5MIN : 1分から5分の間で信号を出力する時間を選択します
- ④ アラーム動作から自動的に復帰する時間を設定します。
 1. “アラームジドウフッキ”の設定項目にカーソルを合わせます。
 2. ,  ボタンを押し、自動復帰時間を設定します。
ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
OFF : 自動復帰しません
1～30SEC : 1秒から30秒の間で自動復帰する時間を選択
1～5MIN : 1分から5分の間で自動復帰する時間を選択
- ⑤ “シーケンスセットアップ”メニューを表示します。
(⇒26ページ参照)
- ⑥ “タイトルセットアップ”メニューを表示します。
(⇒27ページ参照)
- ⑦ “CHセットアップ”メニューを表示します。
(⇒32ページ参照)

システムセットアップメニュー



- ⑧ 分割線の色を設定します。
- “ブンカツセン” の設定項目にカーソルを合わせます。
 -  ,  ボタンを押し、分割線を設定します。

OFF	: 分割線を表示しません
クロ	: 分割線を黒色で表示します
ハイ	: 分割線を灰色で表示します
シロ	: 分割線を表白色で示します
- ⑨ “VTRシュツリョク” メニューを表示します。
(⇒24ページ参照)
- ⑩ オートスキップ機能を設定します。
シーケンス時、映像信号入力のないチャンネルを飛ばして表示します。
- “オートスキップ” の設定項目にカーソルを合わせます。
 -  ,  ボタンを押し、シーケンス表示時のオートスキップ機能を設定します。

ON	: 映像入力信号のないチャンネルを飛ばして表示します
OFF	: 映像入力信号の有無に関わらず、設定どおりにシーケンス表示します
- ⑪ 映像信号検出機能を設定します。
- “ビデオロス” の設定項目にカーソルを合わせます。
 -  ,  ボタンを押し、映像信号検出機能を設定します。

ON	: 映像入力信号の有無を検出し、映像信号が途切れたときに「CH* LOSS」を画面に表示します
OFF	: 映像入力信号の有無を検出しません
- ⑫ “ズームセットアップ” メニューを表示します。
(⇒25ページ参照)
- ⑬ 電源を入れたときに表示する画面の種類（スタート画面）を選択します。
- “スタートガメン” の設定項目にカーソルを合わせます。
 -  ,  ボタンを押し、スタート画面を設定します。

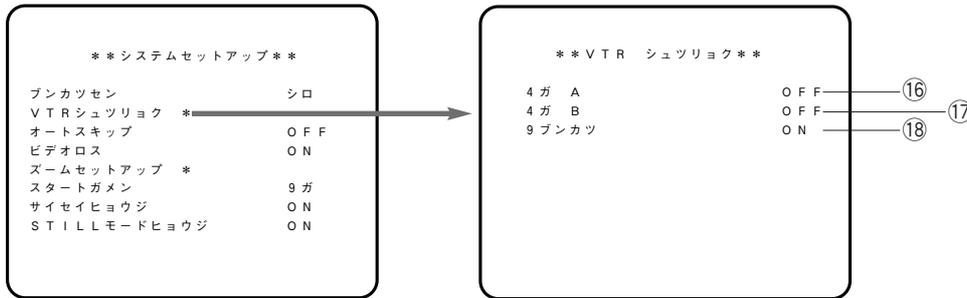
1ガ	: 1チャンネルの1画面を表示します
4ガA	: 4分割画面の1ページ目を表示します
4ガB	: 4分割画面の2ページ目を表示します
9ガ	: 9分割画面を表示します。
1-SEQ	: 1画面シーケンスで表示します
4-SEQ	: 4画面シーケンスで表示します
- ⑭ 再生モード時、動作モード（サイセイ）を表示します。
- “サイセイヒョウジ” の設定項目にカーソルを合わせます。
 -  ,  ボタンを押し、ON/OFFを設定します。

ON	: 動作モードを表示します。
OFF	: 表示しません
- ⑮ 静止画モード時、動作モード（セイシモード）を表示します。
- “STILLモードヒョウジ” の設定項目にカーソルを合わせます。
 -  ,  ボタンを押し、ON/OFFを設定します。

ON	: 動作モードを表示します。
OFF	: 表示しません

各種機能の設定

VTRシュツリョクメニュー



ボタンを押したときに、映像出力端子から出力表示する分割画面の種類 およびVTR出力端子から出力する映像信号を設定します。

①⑥ 4分割画面の1ページ目（4ガ A）を出力します。

1. “4ガ A” の設定項目にカーソルを合わせます。

2. , ボタンを押してON/OFFを設定します。
- ON : 4分割画面の1ページ目を出力します
OFF : 出力しません

①⑦ 4分割画面の2ページ目（4ガ B）を出力するします。

1. “4ガ B” の設定項目にカーソルを合わせます。

2. , ボタンを押してON/OFFを設定します。
- ON : 4分割画面の2ページ目を出力します
OFF : 出力しません

①⑧ 9分割映像を出力します。

1. “9ブンカット” の設定項目にカーソルを合わせます。

2. , ボタンを押してON/OFFを設定します。
- ON : 9分割画面を出力します
OFF : 出力しません

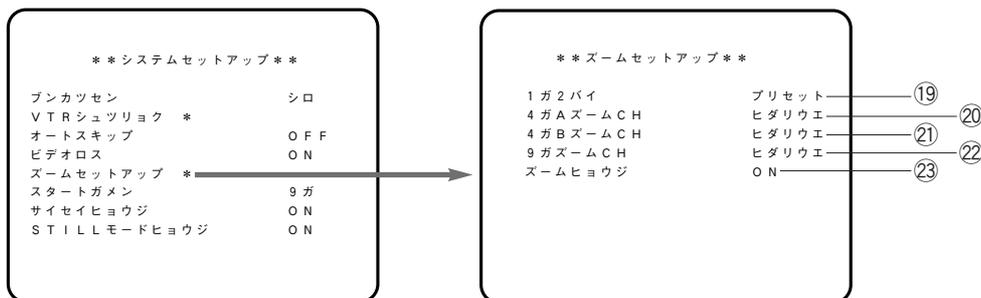
メモ

- 4ガ A, 4ガ Bとは
4ガ A: “CHセットアップ” メニューの “4ガセット 1~4” に設定したカメラ映像
4ガ B: “CHセットアップ” メニューの “4ガセット 5~8” に設定したカメラ映像
- “VTRシュツリョク” メニューすべての項目をOFFにすることはできません。また、“スタートガメン” で4ガA、4ガBまたは9ガを選択すると、その項目は自動的にONになります（OFFにはできません）。



- ボタンを押すたびに、この画面でONに設定した分割画面を切り替えて表示します。
- VTR出力端子からは画面に表示している分割画面の映像が出力されます。詳しくは18ページをお読みください。

ズームセットアップメニュー



電子ズームに関する設定を行います。

①⑨ 再生映像を拡大するとき、拡大方法を設定します。

1. “1ガ2バイ”の設定項目にカーソルを合わせます。

2. , ボタンを押し、1ガ2バイ機能を設定します。

プリセット : あらかじめ ~ ボタンに設定されている位置を拡大します

ヘンコウ : 拡大したい位置をその都度、選択して拡大します

②⑩ 4分割画面Aを表示しているときの拡大位置を選択します。

1. “4ガAズームCH”の設定項目にカーソルを合わせます。

2. , ボタンを押し、拡大する位置を設定します。

ヒダリウエ : 左上に表示されている画面を拡大します。

ミギウエ : 右上に表示されている画面を拡大します。

②⑪ 4分割画面Bを表示しているときの拡大位置を選択します。

1. “4ガBズームCH”の設定項目にカーソルを合わせます。

2. , ボタンを押し、拡大する位置を設定します。

ヒダリウエ : 左上に表示されている画面を拡大します。

ミギウエ : 右上に表示されている画面を拡大します。

②⑫ 9分割画面表示時、拡大する位置を選択します。

1. “9ガズームCH”の設定項目にカーソルを合わせます。

2. , ボタンを押し、拡大する位置を設定します。

ヒダリウエ : 左上に表示されている画面を拡大します。

ウエセンター : 上段センターに表示されている画面を拡大します。

ミギウエ : 右上に表示されている画面を拡大します。

②⑬ 電子ズームモード時、動作モード（ズーム）を表示します。

1. “ズームヒョウジ”の設定項目にカーソルを合わせます。

2. , ボタンを押し、ON/OFFを設定します。

ON : 動作モードを表示します。

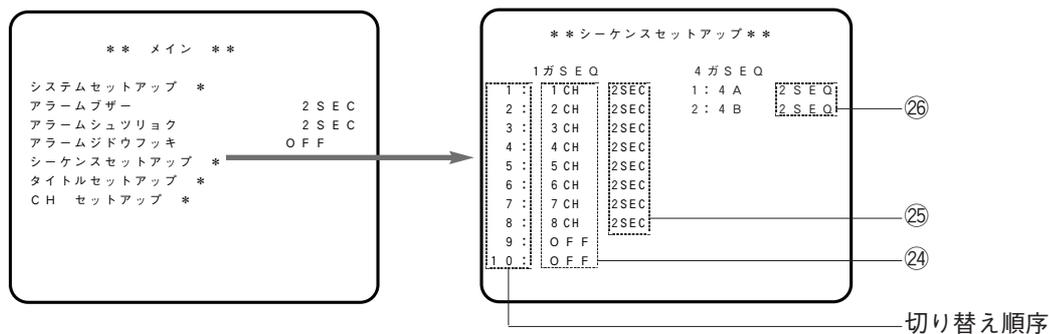
OFF : 表示しません

メモ

- 1ガ2バイ①⑨の設定項目は、VTRの再生映像に関する設定です。
- 4ガズームCH②⑩～ズームヒョウジ②⑬の設定項目はカメラ映像に対する設定です。

各種機能の設定

シーケンスセットアップメニュー



シーケンスモードで画面を表示する順番と切り替え時間を設定します。

1画シーケンスの設定

- カーソルを②④の項目に合わせ 、 ボタンを押し、表示する映像のチャンネルを設定します。
ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
1CH→2CH→3CH→...→8CH→4ガA→4ガB→9ガ→OFF→1CH...

- カーソルを②⑤の項目に合わせ 、 ボタンを押し、画面を切り替えるまでの時間を設定します。
②④の項目に“OFF”を設定した場合は表示されません。
1～30SEC : 1秒から30秒の間で、画面を切り替えるまでの時間を選択

メモ

- 1画シーケンスの設定に4ガA、4ガB、9ガの中から複数選択すると、VTR出力端子の切り替え間隔が②⑤に設定した切り替え時間通りに切り替えられなかったり、順番を飛び越したりすることがあります。詳しくは18ページをご覧ください。

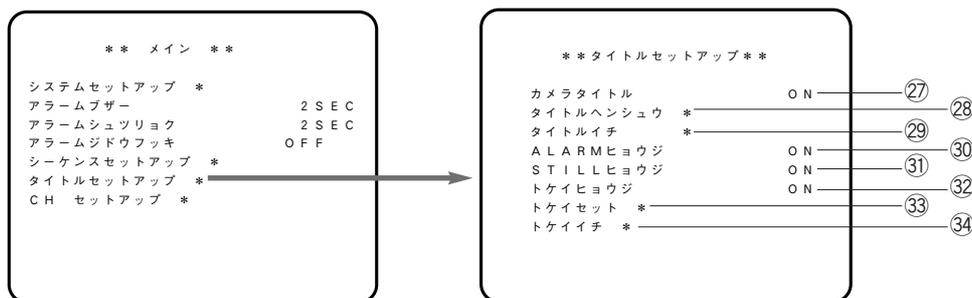
4画シーケンスの設定

- カーソルを②⑥の項目に合わせ 、 ボタンを押し、画面を切り替えるまでの時間を設定します。
1～30SEC : 1秒から30秒の間で画面を切り替えるまでの時間を選択

メモ

4画シーケンスの表示順序の変更はできません。

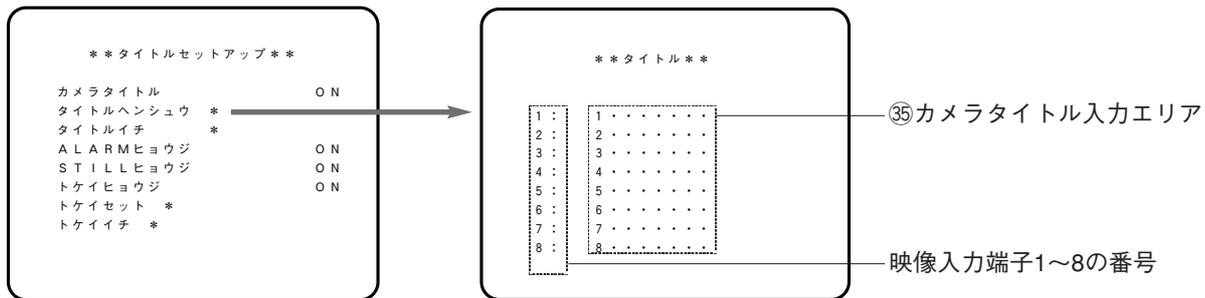
タイトルセットアップメニュー



- ②⑦ カメラタイトルを表示します。
- “カメラタイトル”設定項目にカーソルを合わせます。
 - , ボタンを押してON/OFFを設定します。
ON : カメラタイトルを表示します
OFF : 表示しません
- ②⑧ カメラタイトルを編集します。(⇒28ページ参照)
- ②⑨ タイトルの表示位置を設定します。(⇒28ページ参照)
- ③⑩ アラーム入力時、画面に「アラーム」を表示します。(ALARMヒヨウジ)
- “ALARMヒヨウジ”の設定項目にカーソルを合わせます。
 - , ボタンを押してON/OFFを設定します。
ON : アラーム入力時「アラーム」を画面に表示します
OFF : 表示しません
- ③⑪ 静止画のとき、画面に「STILL」を表示します。
- “STILLヒヨウジ”の設定項目にカーソルを合わせます。
 - , ボタンを押してON/OFFを設定します。
ON : 静止画のとき“STILL”を画面に表示します
OFF : 表示しません
- ③⑫ 時計を表示します。
- “トケイヒヨウジ”の設定項目にカーソルを合わせます。
 - , ボタンを押してON/OFFを設定します。
ON : 画面に時刻と日付を表示します
OFF : 表示しません
- ③⑬ 日付と時刻を設定します。(⇒30ページ参照)
- ③⑭ 時計の表示位置を設定します。(⇒31ページ参照)

各種機能の設定

タイトルメニュー

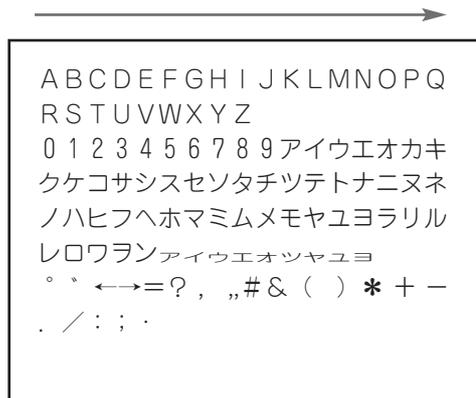


- ③カメラタイトル入力エリアで , , , ボタンを押し、文字を入力する場所にカーソルを合わせます。

- : 下方向へカーソルが移動
- : 上方向へカーソルが移動
- : 左方向へカーソルが移動
- : 右方向へカーソルが移動

- , ボタンを押し、入力する文字を選択します。

ボタンを押すと下の順序で、 ボタンを押すと逆の順序で切り替わります。
「・」は空白が入力されます。

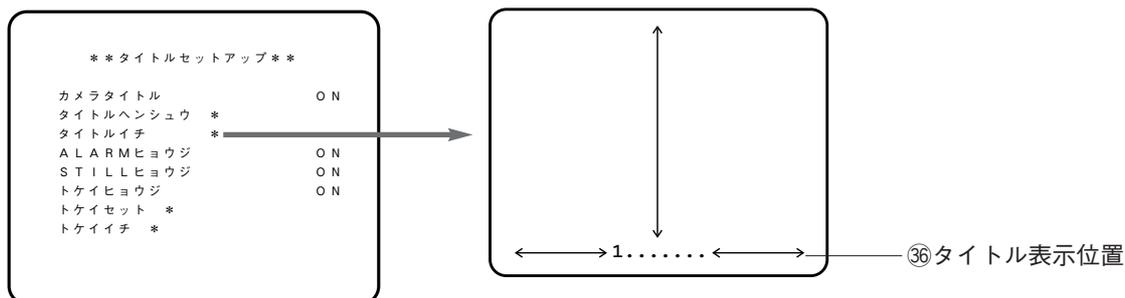


- , , , ボタンを押し、次の場所にカーソルを合わせます。

- 手順2, 3を繰り返して、タイトル文字を設定します。

- 消去したいタイトルにカーソルを合わせ、 , ボタンを同時に約1秒間押し、タイトル文字が消去され、初期状態に戻ります。

カメラタイトル表示位置の設定



1. , , , ボタンを押し、タイトルの表示位置を設定します。映像入力1に表示されているタイトルが点滅しながら移動します。

: タイトルを下方へ移動

: タイトルを上方へ移動

: タイトルを左方向へ移動

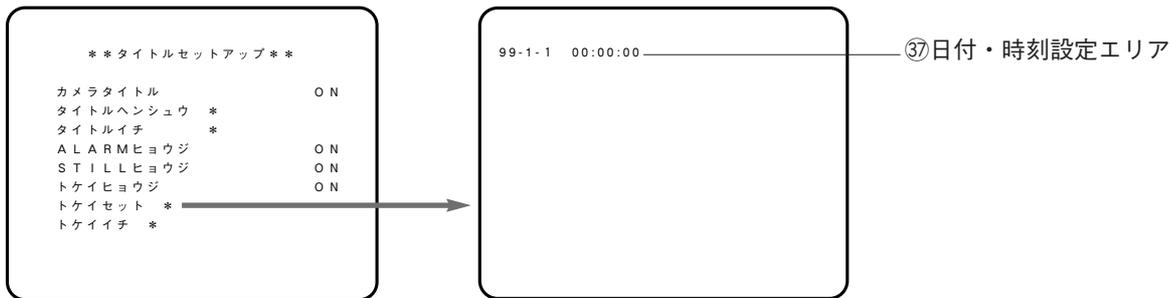
: タイトルを右方向へ移動

メモ

- 映像入力2~8のタイトルは、映像入力1のタイトルと同じ位置に表示されます。
- 分割画面、1画面共にタイトルは同じ位置関係に表示されます。

各種機能の設定

日付と時刻の設定



1.  ,  ボタンを押し、設定または変更したい位置にカーソルを合わせます。

 : カーソルを左方向へ移動

 : カーソルを右方向へ移動

2.  または  ボタンを押し、日付、時刻を設定します。

3.  または  ボタンを押し、次の場所にカーソルを合わせます。手順2を繰り返し、日付・時刻を設定します。

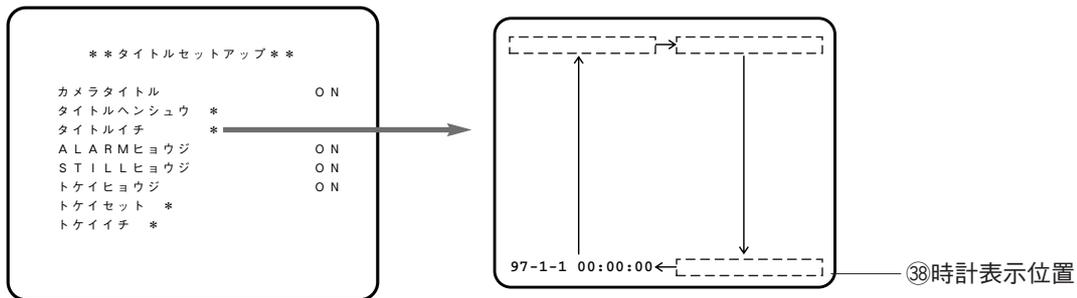
4.  ボタンを押します。

 ボタンを押したときに、時計が動き出し、“タイトルセットアップ”メニューに戻ります。

メモ

- 設定した日付や時刻は使用環境により、誤差が生じることがあります。ご使用前に、必ず時刻を合わせてください。
- 停電した場合、停電が72時間以内であれば、日付・時刻のデータは保存されています（ただし、内蔵の電池が十分に充電されている場合に限りです）。
- 停電時、時計は内蔵電池で動いています。このため、時計の精度が多少悪くなります。

時計表示位置の設定



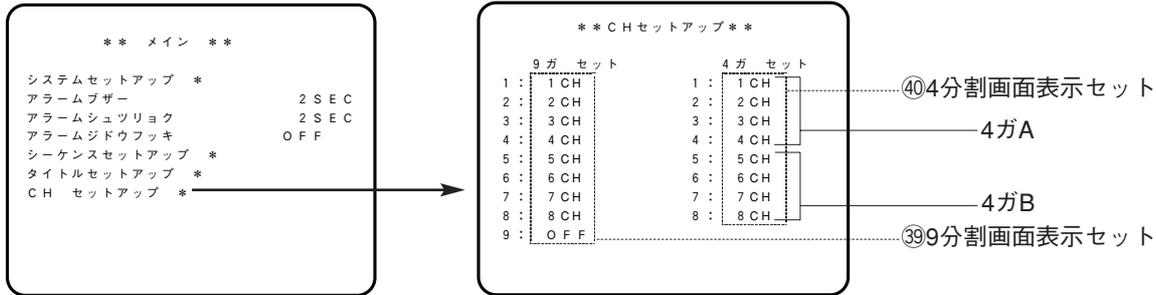
1. , , , ボタンを押し、時計の表示位置を設定します。
映像入力1に表示されている時計が点滅しながら移動します。
 1 : 時計を下へ移動
 2 : 時計を上へ移動
 3 : 時計を左へ移動
 4 : 時計を右へ移動

メモ

- 時計はタイトルと同じ位置に表示できません。
- 時計の表示位置は右上、左上、左下、右下の4箇所の中から選択できます。
- 分割画面、1画面ともに同じ位置関係に表示されます。

各種機能の設定

CHセットアップメニューの設定



4分割画面または9分割画面を表示するとき、チャンネルの表示位置を設定します。

9画セットの設定

- カーソルを③の項目に合わせ または ボタンを押し、表示する映像のチャンネルを設定します。
ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
1CH→2CH→3CH→...→8CH→OFF→1CH...
- 繰り返し、カメラ映像の表示位置を設定します。

設定例

“9ガ セット”、“4ガ セット” を設定するとカメラの映像を任意の位置に表示できます（下図参照）。

設定例

** CHセットアップ**			
9ガ セット		4ガ セット	
1:	8 CH	1:	1 CH
2:	7 CH	2:	2 CH
3:	6 CH	3:	3 CH
4:	5 CH	4:	4 CH
5:	1 CH	5:	5 CH
6:	2 CH	6:	6 CH
7:	3 CH	7:	7 CH
8:	4 CH	8:	8 CH
9:	1 CH		

9分割画面のとき

映像入力端子8の映像	映像入力端子7の映像	映像入力端子6の映像
映像入力端子5の映像	映像入力端子1の映像	映像入力端子2の映像
映像入力端子3の映像	映像入力端子4の映像	映像入力端子1の映像

4画セットの設定

- カーソルを④の項目に合わせ または ボタンを押し、表示する映像のチャンネルを設定します。
ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
1CH→2CH→3CH→...→8CH→OFF→1CH...
- 繰り返し、カメラ映像の表示位置を設定します。

4分割画面のとき（4ガA）
4ガセット1～4に設定したチャンネルの映像が4分割画面の1ページ目（4ガA）として表示されます。

映像入力端子1の映像	映像入力端子2の映像
映像入力端子3の映像	映像入力端子4の映像

4分割画面のとき（4ガB）
4ガセット5～8に設定したチャンネルの映像が4分割画面の2ページ目（4ガB）として表示されます。

映像入力端子5の映像	映像入力端子6の映像
映像入力端子7の映像	映像入力端子8の映像

メモ

- OFFにすると黒映像が表示されます。
- 設定していないチャンネルの映像が遮断された場合、「CH* LOSS」は表示されません。
- “4ガセット1～4” に設定したカメラの映像が4分割画面の1ページ目（4ガA）、“5～8” が4分割画面の2ページ目（4ガB）になります。

設置上のお願い

- 使用温度範囲は -10°C ～ $+50^{\circ}\text{C}$ 、湿度は90%以下の場所に設置してください。特に、調理室やボイラー室などでは温度が上がりすぎない場所に設置してください。
- 機器の側面および後面は、壁から5 cm以上の間隔をあけてください。
- 同軸ケーブルを電灯線などに近づけて引き回した場合映像に雑音が入ることがあります。そのときは、配線や位置を変えてください。

電波障害についてのご注意

- テレビやラジオの送信アンテナ、モーターやトランスなど強い電界、磁界の付近で使用すると、影響を受けて雑音が入ったり映像が曲がったりすることがあります。このようなときは、同軸ケーブルに専用の薄銅電線管を設けて通線してください。
- 2台以上のビデオ受像器をお使いのときは、ビデオ受像器ごとに電線管を設けてください。

同軸ケーブルについて

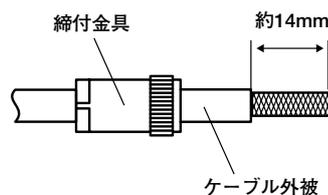
同軸ケーブルの種類と延長距離のめやす（カメラ～本機間）

3C-2V*	:	200 m
5C-2V	:	500 m

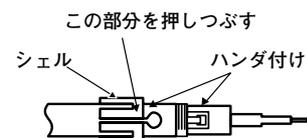
※3C-2Vは強度上、配管配線、空中線などには使用しないでください。

BNCプラグのつなぎかた

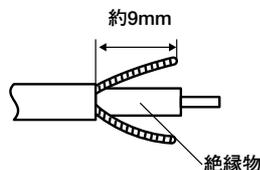
- ①縮付金具をケーブルに通した後、ケーブル外被を約14 mm切り取ります。



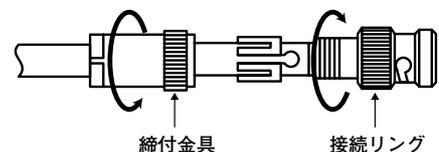
- ③シェルを挿入し、シールドを適当な長さに切った後、ハンダ付けします。ハンダが固まったら、図の部分をケーブル外被に食い込ませます。



- ②外被の切り口より、約9 mmのところまで絶縁物を切り取ります。



- ④シェル接続リングをねじ込んだ後、縮付金具をスパナなどで固く締め付けます。



同軸ケーブルの中継のしかた

同軸用中継接栓をご使用ください。

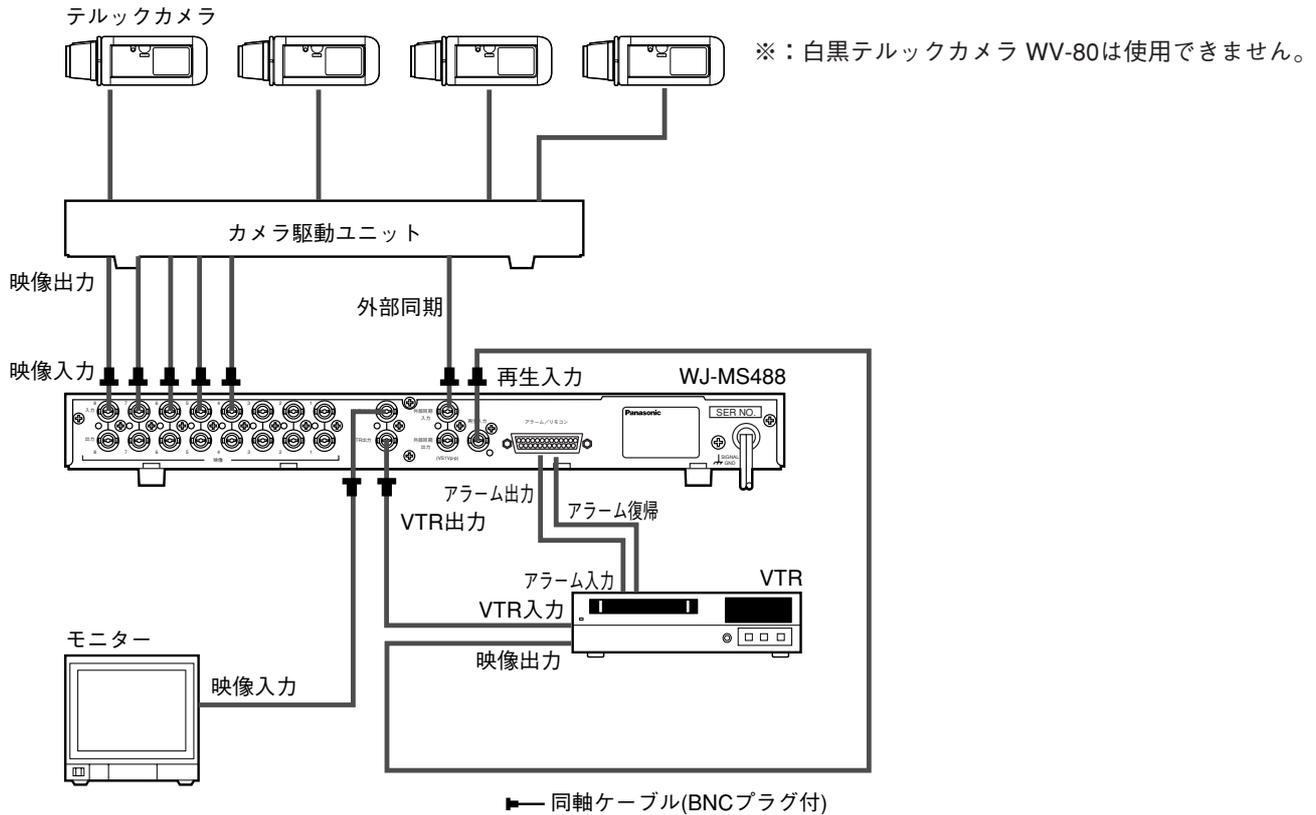


接続のしかた

テルック、システムカメラの接続について

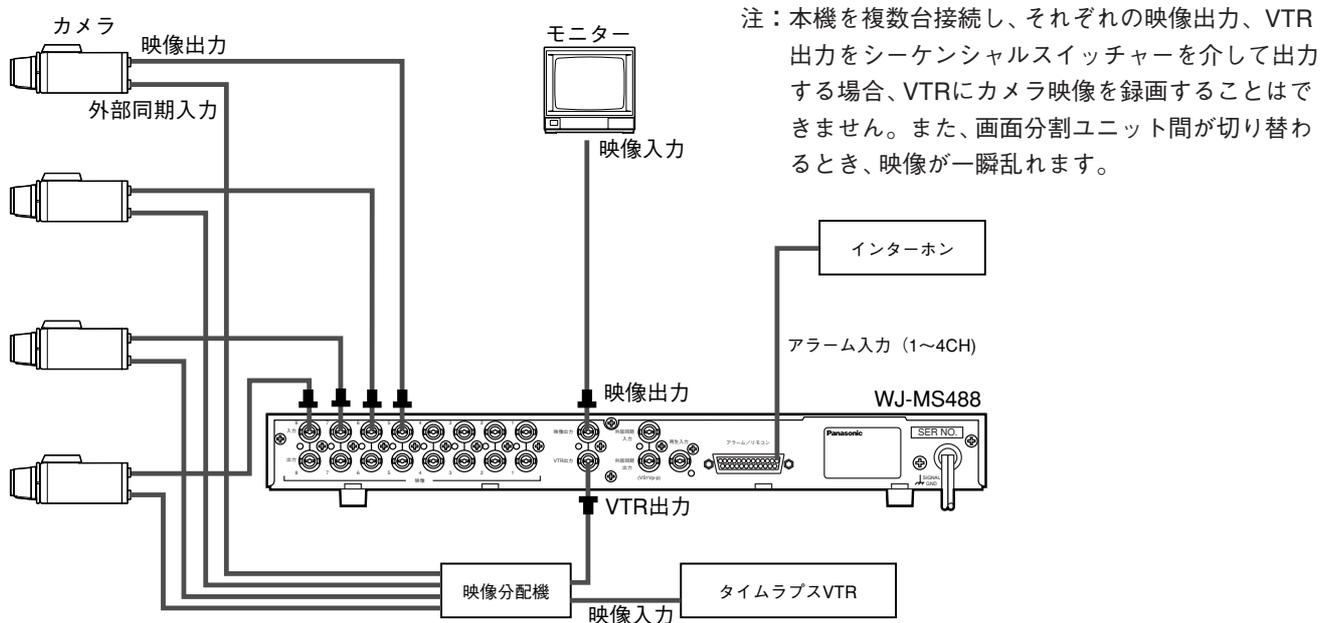
テルックカメラの接続

テルックカメラ*を本機に接続する場合は、カメラ駆動ユニット（WV-PS104C）を介して接続します。



システムカメラの接続

1画面切り替え時に同期が乱れが発生しないよう、下図のように映像分配機を使用してカメラに外部同期をかけることをおすすめします。

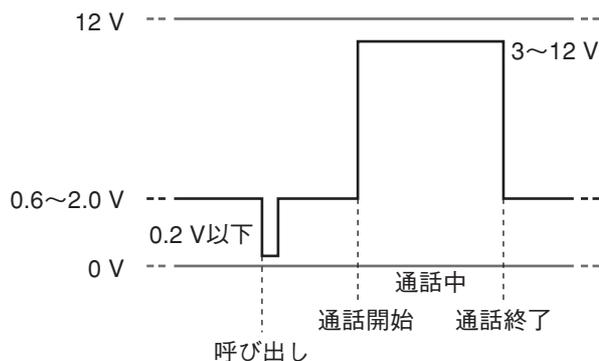


インターホンの接続について

インターホンの条件

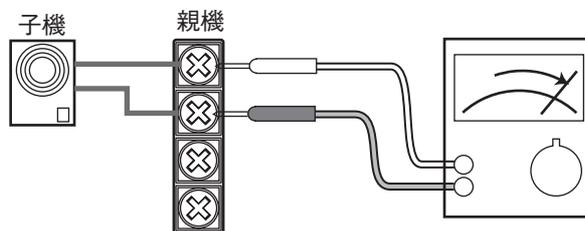
接続できるインターホンやセンサーの条件を次に示します。

- 動作電圧がDC 3 V～12 V以下であること。AC電源で動作するものは使えません。
- インターホンの子機やセンサーが動作したときに子機とのラインの電圧が0～0.2 Vになること。
- 無信号時（使用していないとき）のラインの電圧が0.6 V～2.0 Vになること。
- 2線式ののものに限る。
子機との接続端子をテスターで測定し、電圧と極性を確かめてから接続してください。



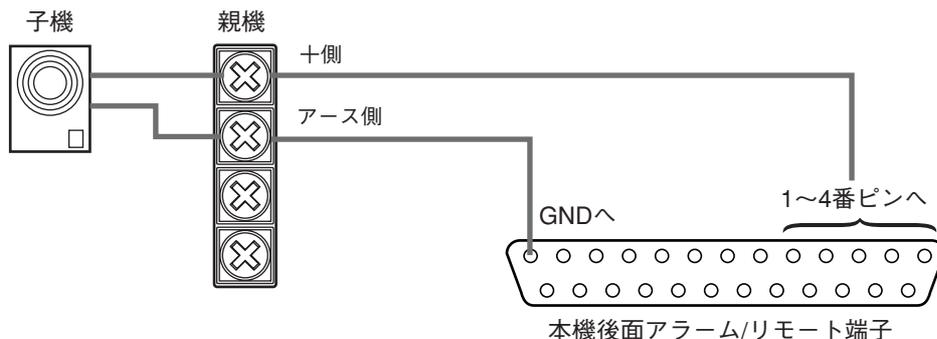
推奨インターホン

方式	子機	親機
同時通話方式	VL-568シリーズ	VL-467シリーズ



接続のしかた

注：インターホンの親機と本機を接続する前に、必ず極性を確かめてから接続してください。



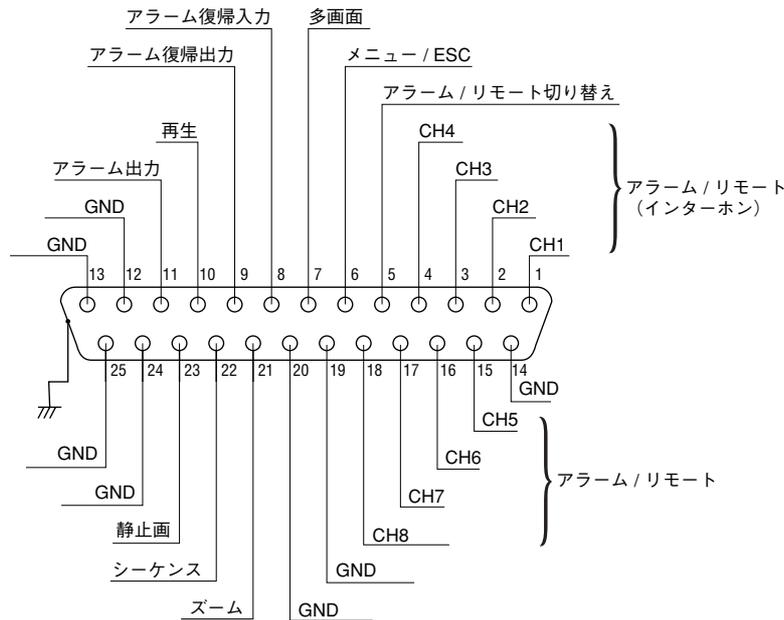
インターホン使用中の動作

- 通話中のとき
インターホンからの信号入力（アラーム信号入力）で映像を選択します。通話中は保持され続けます。通話を終了し、受話器を置くと同時に通話を開始する前の画面に復帰します（“ジドウフッキ OFF”、復帰入力接続なし）。
- 呼び出し動作だけのとき
アラーム発生時と同じ動作になります。詳しくは19ページをご覧ください。

接続のしかた

アラーム/リモート端子について

- アース端子とのメイク接点により動作します。
- アラーム/リモートコントロールスイッチを別途準備してください。また、このスイッチは未動作時にオープン状態になるようにしてください。
- インターホンは1～4番ピンに接続できます。



ピン番号	役割
1～4, 15～18	5番ピンの切り替え入力により、アラーム入力またはリモート入力として動作します。 アラーム入力 : 映像出力端子の映像は、アラーム信号が入力されたチャンネルの1画面表示になり、「ALARM」の文字が点滅表示します。 VTR出力の映像は、4画面表示のままでアラーム信号が入力されたチャンネルに「ALARM」の文字を点滅表示します。 リモート入力 : 映像出力端子の映像は、リモート信号が入力されたチャンネルの1画面表示になります。VTR出力は変化しません。
5	1～4,15～18番ピンをアラーム入力として使用するか、チャンネル選択のリモート入力として使用するかを切り替える端子です。(アースに接続しているときは、リモート入力になります。)
6	[メニュー/ESC] ボタンと同じ動作をします。
7	[多画面/4画面送り] ボタンと同じ動作をします。
8	アラーム復帰信号を入力する端子です。 本機にタイムラプスVTRが接続されている場合は、タイムラプスVTRからの信号でアラーム復帰ができるように、この端子とタイムラプスVTRの復帰出力を接続します。
9	アラーム復帰信号を出力する端子です。 本機がアラーム状態から復帰したとき、復帰信号がメイク接点で外部に出力されます。
10	再生モードに設定します。もう一度入力すると解除できます。
11	アラーム入力があったとき、アラーム信号をメイク接点で外部に出力する端子です。
21	ズームモードに設定します。もう一度入力すると解除できます。
22	シーケンスモードに設定します。もう一度入力すると解除できます。
23	静止画モードに設定します。もう一度入力すると解除できます。

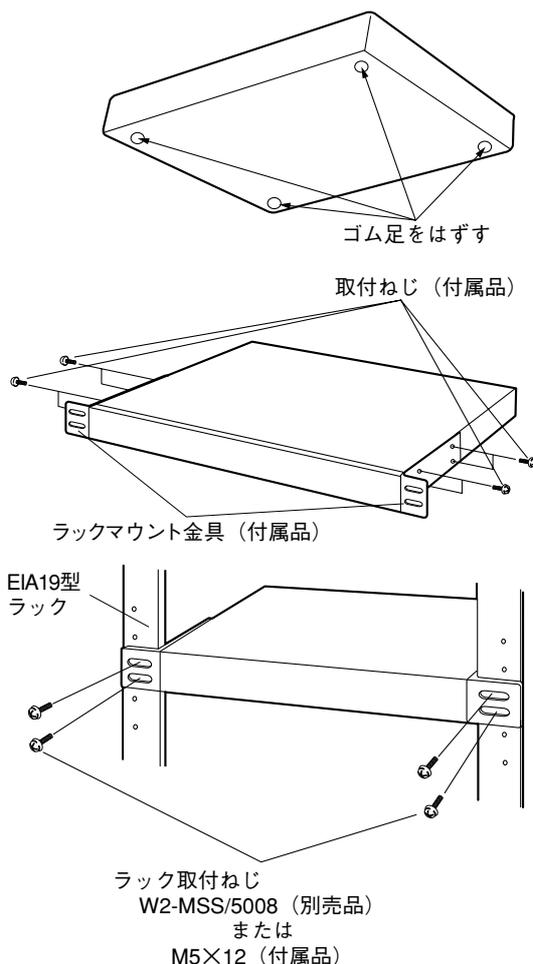
ラックへの取り付けかた

付属のラックマウント金具、取付ねじ（M3×10）と、別売品のラック取付ねじ（W2-MSS/5008）を使用し、ラック（EIA 19型）に取り付けます。

- ①底面のゴム足を固定しているねじ（4本）を外し、ゴム足を取り外します。
- ②本機の両側面にラックマウント金具を取り付けます。
付属の取付ねじ（8本）で確実に固定してください。
- ③本機をラックに取り付けます。
ラック取付ねじ（4本）で確実に固定してください。

お願い

- 振動の多い場所に設置するときは、本機の後部を補強アングル（現地製作）などでラックに固定してください。
- 上下に取り付ける機器の発熱量に注意し、ラック内の温度が本機の使用温度範囲を超えないように、通風や換気を良くしてください。
やむをえず、発熱量の多い機器を上下に取り付けるときは、本機1台分以上の間隔をあけてください。
- 付属のラック取付ねじ（M5×12）は、ラックの取付部にねじが切れていない場合に使用してください。
ねじが切れているところに使用すると、ねじ山がこわれる場合があります。



スイッチプロテクター（付属品）について

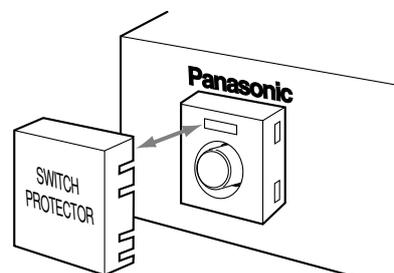
スイッチプロテクターを使えば誤って本機の電源スイッチを押して「切」の状態になることを防止できます。

ラック等に組み込んで、電源を一括で入/切して使用する場合は、必ず本機の電源スイッチを「入」の状態^{*}にして、付属のスイッチプロテクターを取り付けてください。

^{*}電源スイッチが「切」の状態では、電源の入/切ができません。

お願い

電源の入/切を本機の電源スイッチで行う使用方法のときは、スイッチプロテクターを取り付けないでください。
緊急対応時などに、電源スイッチをすぐに押せません。



故障と思われましたら

以下の内容をご確認ください。確認後も異常があるときや、下記以外の症状が起きたときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

症 状	調べるところ
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？● カメラのレンズキャップを外していますか？● 同軸ケーブルは正しく接続されていますか？
分割画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none">● 1画面表示を選択したままの状態になっていませんか？● “VTRシュツリョク” の設定が “OFF” になっていませんか？ ⇒24ページの “VTRシュツリョクメニュー” を参照し、設定内容を確認してください。

工場出荷時の設定に戻すときは

各種機能の設定内容を工場出荷時の設定に戻すときは次のように操作します。

1. 電源を「切」の状態にします。

2. , ,  ボタン3つを押しながら電源スイッチを「入」にします。
ブザーが鳴り終わるまでボタンを押し続けてください。

各種機能の設定が工場出荷時の設定に戻ります（全ての設定が工場出荷状態に戻るまで約3秒かかります）。

仕様

●基本仕様

電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	約14 W
使用温度範囲	-10 °C ~ +50 °C
寸法	420 (幅) × 44 (高さ) × 350 (奥行き) mm (ゴム足を除く)
質量	約4 kg

●入出力

映像入力	2 : 1インターレース VBS1.0 V [p-p] /75 Ω × 8 ループスルー付、75 Ω自動終端、BNCコネクタ
映像出力	1.0 V [p-p] /75 Ω × 1 (9分割画面、4分割画面、1画面、メニュー、シーケンス)、BNCコネクタ
VTR出力	1.0 V [p-p] /75 Ω × 1、BNCコネクタ
外部同期入力	VS 1.0 V [p-p] /75 Ω × 1、BNCコネクタ、ループスルー付き
再生入力	2 : 1インターレース、VBS1.0 V [p-p] /75 Ω × 1、 75 Ω自動終端、BNCコネクタ
アラーム入力	8回路 (各映像入力に1回路、リモート入力と兼用*)、D-SUB25ピン
アラーム復帰入力	1回路 (DC 0 V~5 V)、D-SUB25ピン
アラーム復帰出力	1回路 (DC 0 V~5 V)、D-SUB25ピン
アラーム出力	無電圧メイク接点、1回路 (DC24 V、100 mA以下)、D-SUB25ピン
リモコン機能	映像選択1~8 (アラーム入力と兼用)、メニュー、4分割画面、9分割画面 モード切り替え

※アース端子とのメイク接点により動作します。

●仕上げ

パネル	AVアイボリー焼付塗装 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)
上カバー	AVアイボリーエリオ鋼板 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)
後面カバー	AVアイボリーエリオ鋼板 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、画面分割ユニットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WJ-MS488
	販売店名	☎ () -				

松下電器産業株式会社

AV&セキュリティビジネスユニット

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号 電話 フリーダイヤル 0120-878-410